

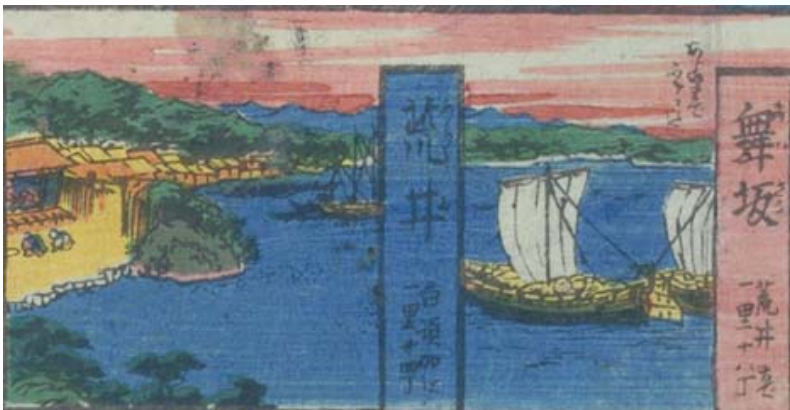


東海道の難所

～ 荒井(新居) ～

東海道のほぼ中央に位置し、三方を遠州灘と浜名湖に囲まれた荒井。その地形上、荒井は関所と渡船場とが一体となっており、舞坂からは渡し船で渡っていかねばなりません。箱根の関所と同様、荒井の関所でも厳しい取締りが行なわれました。

双六では、荒井やその手前の舞坂のコマに、船で荒井の関所に行く場面が描かれています。



「3. 東海道五十三驛名所古跡畧記道中雙六」

「5. 江戸名物吾妻錦画東海道細見雙六」